

今月の

＼ 気になる ＼

Vol.108

よかもん

会議所NEWSの編集担当が
街で見つけた“よかもん”をご紹介します



店内には、伝統工芸品や
ここでしか買えない
お土産がズラリ!!

新たに誕生した博多文化・交流の発信拠点 博多の魅力が詰まった「博多町家」ふるさと館の物産棟

今回は、「博多町家」ふるさと館のリニューアル
した新しいカフェ・物販店舗「hakatahara (ハカタ
カラ)」にやってきました。

博多の伝統と新しさの融合 ココでしか味わえない限定商品

9月になり、もう少しで秋の訪れを感じ
る季節となりました。秋といえば、
様々なイベントが盛りだくさんの「博多
秋博」が開催される時期。ということで
博多の文化を感じられる「hakatahara」
をご紹介します!

「hakatahara」は、今年4月26日に
「博多町家」ふるさと館の物産棟として
リニューアルオープンしました。こちらで
は、福岡の老舗日本茶専門店「光安青
霞園茶舗」や老舗和菓子店「お茶々万
十本舗 富貴」とコラボし、「抹茶オレ」
や「にわか最中アイス」を販売!福岡
の老舗とのコラボ商品をぜひお楽しみ
ください!

物販にも注目!ここでしか買えない商
品が目白押しです。特におススメしたい
のが「あまおう二〇加バウム」!名前
のとおり福岡県産のあまおうを使用し
ていて、袋を開けた瞬間にいちごの甘
い香りが広がってきます。表面には、い
ちごの顔になった「にわか面」がプリン
トされ、食べる前に「にわか面」を型取っ
て楽しむことができます!これは買った

人にしか味わえない特別な楽しみ方で
すね

伝統工芸品も盛りだくさん!
実演イベントやワークショップも

「hakatahara」では、博多織や博多
人形、博多張子などの伝統工芸品も多
数販売しています。また、先隣の展示棟
では、伝統工芸品の実演を見ることが
できるんだとか!展示棟で製作された張
子、独楽、曲物は実際に「hakatahara」
で販売されています。海外からの観光
客の方は、実演を見て、工芸品を購入さ
れていられるそうです

そして、「hakatahara」の前には観
光案内所が併設され、観光客向けにコ
ンシェルジュが常駐しています。ここ
では、日本文化の体験ができるワーク
ショップを開催!ポストカード作り、書
道、抹茶体験をすることができます。海
外の方だけでなく、県内外から訪れた
日本人観光客の方にもぜひ体験して
いただきたいイベントですね!

まだ「hakatahara」や観光案内所に
訪れたことがない方は、限定商品はも
ちろん、日本文化の体験に足を運ばれ
てみてはいかがでしょうか。

※価格は、取材当時(8/5)

あまおう二〇加バウム3個セット
1,782円(税込)

hakataharaでしか買えない
限定商品です!

にわかアイスクャンディー
250円(税込)
パッケージデザインは
店主の都さんが考案

(左)抹茶オレ
(右)にわかもなかアイス
店内にはカフェがあり、
イートインスペースもあります!

「hakatahara」は、博多の文化の発信拠点、そして人々が出会う交流拠点になることを目指して名付けま
した。お店のロゴマーク(左下の写真参照)にも、「〜」という文字と明太子やラーメンなど博多の名物を掛
け合わせて、「博多から」文化を発信するという想いを込めています。リニューアルから約4ヶ月が経ち、今
では、多くのお客様にご来店いただいています。「また来たい」と思ってもらえるような親しみのある接客
を心掛けています。今後も博多の伝統と現代的な要素を融合させ、さらに魅力あふれるお店作りを目指し
ます。博多に訪れた際には、ぜひお気軽にお越しください

hakatahara (ハカタカラ) 「博多町家」ふるさと館の物産棟

福岡市博多区冷泉町6-10
(営)10:00~18:00(カフェラストオーダー17:30)
※サマータイム営業中は9:30~17:30
(カフェラストオーダー17:00)
(休)第4月曜日(祝日の場合は翌平日)



Instagramは
こちら



hakatahara
店主 都 陽子さん